

地域社会コースでは、法学・経済学をカリキュラムの基礎におきながら、基礎自治体や住民組織、住民の暮らし、様々な社会的施設・諸集団の理解を深め、各自治体やNPO、CSR企業など地域社会、地元とのパイプを強くする職場で活躍できる人材を育成します。

育成する能力

地域参加力 地域社会に飛び込める力！

住民参加による協働形成力

地域の実状にあわせて合意形成を促進する力！

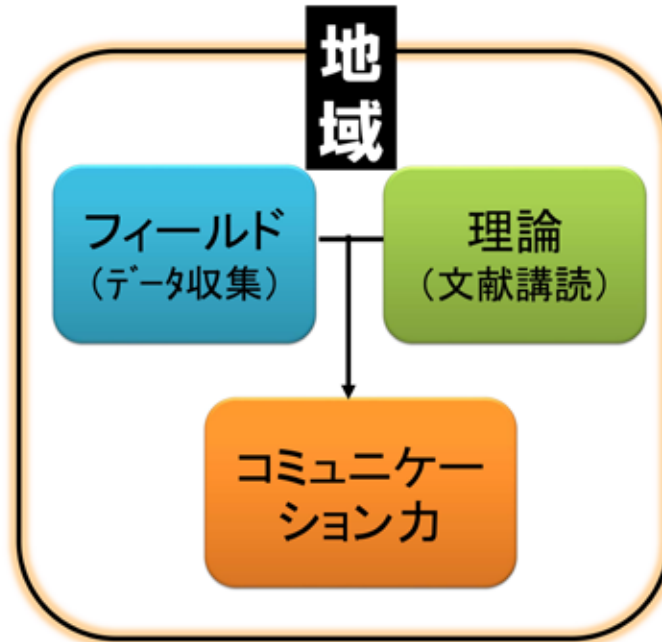
伴奏型住民支援力

住民が自己の生活を見直すことを助ける力！

文化・芸術でつながるコミュニティの創造

4つの分野を自由に行き来しながら専門を深められる

コースの教育研究の方針



片桐資津子 教授
 専門：福祉社会学
 前向きで好奇心旺盛な社会学者です。「学生には優しく、自分には厳しく」というのがモットー（のはず）です。



城戸秀之 教授

専門：現代社会論
 特技は、日々の減塩料理（10Kgやせました）。趣味は、読書、洋楽（英国中心）、SHAFTです。



桑原 司 教授

専門：コミュニケーション論
 特技は日本語添削、趣味はスポーツ（特にバドミントン）です。でも、ボールの大きさがソフトボール以上の球技は苦手です。



井原慶一郎 教授

専門：芸術文化デザイン論「アートマネジメント」の知識とスキルを学び、地域づくりの担い手として活躍してみませんか。



中島大輔 教授

専門：ドイツ都市文化史
 国内外の小さな町を訪ね歩くこと、スケート、山歩き、紙工作、料理、数独が趣味です（うち2つは休業状態）。



片野田拓洋 准教授

専門：自治体政策論
 鹿児島県庁から派遣されている教員です。実務家としての視点から地域社会のあり方を考えます。生涯一サッカー選手です。



小栗有子 准教授

専門：社会教育学
 環境教育学
 タウンウォッチング、暮らしと自然に親しむ旅、日常の写真撮影が好きです。地元で学ぶ地元学がどこでもできることが特技？



金子 満 准教授

専門：子ども論、社会教育学
 地域づくり・まちづくり等でいつも鹿児島県内を飛び回っています。趣味は車とアーチェリー、特技は、韓国語を話せることです。



酒井佑輔 准教授

専門：多文化共生教育
 社会教育学
 趣味は、サッカー観戦、外国語を学ぶこと（現在はインドネシア語を勉強中）。特技は、大食い（学生時代のあだ名は残飯処理係でした）。



農中 至 准教授

専門：社会教育学
 人権・格差論
 作家は上野英信が好きです。



地域社会の理解を深め、地域社会の課題解決に必要な専門知識・思考力・判断力・表現力、総合実践力をトータルに身につけるために、2年次より本格的に社会学・社会教育学・文化研究・自治体政策の分野で学問を修めていきます。

コースの特徴

「地域社会の課題発見を学ぶ」
 「地域社会の協働形成を学ぶ」
 の二つの履修モデルがあります。

地域社会の プロフェッショナル

アメリカ ブラジル ドイツ 中国 英国 離島 韓国 カナダ

地域社会 = 鹿児島市？ って思っていますか？

主な就職先：民間企業、公務員、教員、団体職員など

特徴ある資格：教員免許状に加えて、社会教育主事*の取得

*地域の課題発見や未来を考える住民の手助けをおこない、暮らしの再生につながる学習を組織する教育専門職